

表 1 平成 26 年度詳細環境調査検出状況・検出下限値一覧表

物質 調査 番号	調査対象物質	水質(ng/L)		底質(ng/g-dry)		生物(ng/g-wet)		大気(ng/m ³)	
		範囲 検出頻度	検出 下限値	範囲 検出頻度	検出 下限値	範囲 検出頻度	検出 下限値	範囲 検出頻度	検出 下限値
[1]	アクリル酸	100 ~ 3,200 17/17	30						
[2]	アクリル酸 <i>n</i> -ブチル					nd 0/12	0.38		
[3]	2-アミノエタノール	nd ~ 19,000 19/21	60					nd ~ 8.3 13/15	0.42
[4]	エピクロロヒドリン							0.65 ~ 150 16/16	0.26
[5]	グリオキサール							4.1 ~ 140 15/15	0.4
[6]	グルタルアルデヒド							1.0 ~ 10 15/15	0.89
[7]	クロロベンゼン	nd ~ 370 12/20	0.17					nd ~ 580 6/15	39
[8]	4-クロロ-2-メチルフェノール	nd 0/21	3.2						
[9]	シクロヘキサン	nd ~ 5.9 1/20	1.2						
[10]	2,4-ジクロロフェノキシ酢酸 (別名: 2,4-D 又は 2,4-PA)	nd ~ 7.7 19/20	0.08	nd ~ 0.044 1/22	0.014				
[11]	α -(ノニルフェニル)- ω -ヒドロキシポリ(オキシエチレン)類(重合度が1から15までのもの)(別名: ポリ(オキシエチレン)=ノニルフェニルエーテル類(重合度が1から15までのもの))	nd ~ 1,300 16/27	43						
[12]	ノニルフェノール類	nd ~ 320 16/30	18			nd ~ 25 9/13	5.5		
[13]	ビス(2,2,6,6-テトラメチル-4-ピペリジル)セバケート	nd ~ 690 7/21	4.9						
[14]	4-(2-フェニルプロパン-2-イル)フェノール	nd ~ 94 10/20	2.5						
[15]	4,4'-(プロパン-2,2-ジイル)ジフェノール(別名: 4,4'-イソプロピリデンジフェノール又はビスフェノールA)	nd ~ 280 18/20	1.7	nd ~ 190 20/23	2.4	nd ~ 3.4 9/12	0.18		
[16]	ポリ(オキシエチレン)=オクチルフェニルエーテル類(重合度が1から10までのもの)	nd ~ 110 17/20	1.7						
[17]	モルホリン	nd ~ 300 4/21	84						

(注1) 検出頻度は検出地点数/調査地点数(測定値が得られなかった地点数及び検出下限値を統一したことで集計の対象から除外された地点数は含まない。)を示す。1地点につき複数の検体を測定した場合において、1検体でも検出されたとき、その地点は「検出地点」となる。

(注2) 範囲は全ての検体における最小値から最大値の範囲で示した。そのため、全地点において検出されても範囲がnd~となることがある。

(注3) は調査対象外の媒体であることを意味する。

(注4) : 排出に関する情報を考慮した地点も含めて調査した物質であることを意味する。

(注5) : 同族体、同位体又は対象とした物質ごとの検出下限値の合計値であることを意味する。

(注6) : ノニルフェノール類の水質においては、代表的な異性体を測定対象としており、その合計値を記載した。